

人材派遣の基礎知識

人材不足を
アウトソースで解決

初めての派遣活用
(ITエンジニア)

Theme

Guide for Using
Staffing Agency

ITエンジニア受け入れまでの流れ

ITエンジニアの人材不足に悩む多くの企業が活用している人材派遣会社。
相談から受け入れまでの流れをわかりやすく解説します。



STEP 1

お問い合わせ



スキル・派遣期間・人数など、人材派遣に関する疑問や質問があれば、まずは問合せしてみましょう。派遣会社によっては、「急遽人材が必要になった」など緊急案件の相談にも対応することが可能です。



STEP 2

ご依頼内容の確認・ヒアリング



お問い合わせいただいた内容について、担当者より確認とヒアリングを行います。サービス概要の説明、契約関連事項についても案内されます。



STEP 3

人材のマッチング



ヒアリング内容を元に、最適なスキルと経験値を持つエンジニアを選出してマッチングを行います。



STEP 4

人材のご紹介



条件に合ったエンジニアを選出し、エンジニアの希望に応じて業務確認の場を設けます。




STEP 5

就業開始

派遣契約を締結して就業を開始します。就業開始後も、派遣会社は定期的にフォローアップを行います。

派遣会社選びのポイント お悩み別Q&A

どんな派遣会社に依頼すれば自社に合うエンジニアが見つかるのでしょうか。
人事担当者が抱えがちなお悩みから、そのポイントを紹介します。


Q
uestion

社員が急に退職して、プロジェクトの欠員補充が必要になりました。すぐに就業できるエンジニアの紹介は可能でしょうか？

A
nswer

「人材供給力」の高い会社ならスピーディなご紹介が可能です。

IT業界は慢性的なエンジニア不足です。リクルートスタッフィング情報サービス (RSIS) はインフラエンジニアに特化して積極的な採用活動を展開。首都圏では常時1000名以上が就業するなど高い人材供給力を誇っています。RSISで対応が難しい場合でも、グループ会社のリクルートスタッフィングと連携の上、人材活用についてご提案をさせていただきます。


Q
uestion

長期の運用保守案件にアサインできるエンジニアを派遣できますか？

A
nswer

派遣元で無期雇用されていれば「3年ルール」を気にすることなく長期案件にも対応できます。

労働者派遣法では、一人の派遣スタッフが同じ会社の同じ組織で働ける期間を最大3年までと定めています。しかし派遣スタッフが派遣元で無期雇用されている場合は、この「3年ルール」の適用を受けません。RSISはエンジニアの99.1%が無期雇用の正社員という常用型派遣であるため、3年以上の長期案件にも人材を提供できます。

Q
uestion

派遣スタッフがなかなか定着しません。長く働いてもらうためにはどうすればいいですか？

A
nswer

就業後はお客様だけでなく、派遣スタッフにも寄り添ったサポート体制が必要です。

派遣スタッフがすぐに離任してしまうのは人材のミスマッチだけでなく、適切なアフターフォローが不足していることも原因のひとつと考えられます。RSISでは就業開始後もお客様と派遣スタッフのサポートを同じスタッフが担当。双方に寄り添って風通しのよいマネジメントで伴走することで、高い定着率を実現しています。また常用型派遣は派遣元の正社員が派遣されることが多く、登録型派遣と比較して定着しやすい傾向にあります。

ITエンジニアの派遣に関する Q&A

ITエンジニアの派遣を検討しているお客様からよく寄せられる質問をご紹介します。



Q 事前に面接はできますか？

A 指名や面接、履歴書の送付などは原則できません（紹介予定派遣の場合は例外でOK）。また、自社で直接雇用していた労働者（定年退職者以外の社員・アルバイトなど）を、離職後1年以内に派遣元企業を介して受け入れることもできません。



Q 中途解約はできますか？

A 可能な限り契約期間を満了いただきますようお願いします。やむを得ない事情が生じた場合には、派遣会社にご相談ください。



Q 請求は時給ではなく、月額で請求することもできますか？

A はい、会社間で任意に取り決めることができます。派遣会社にご相談ください。



Q 派遣でもテレワークで就業してもらうことはできますか？

A 可能です。ただし、派遣契約にテレワーク時の就業場所を定める必要があります。



ITエンジニアの常用型派遣なら リクルートスタッフィング 情報サービス(RSIS) へご相談ください!



夜間のシフトを含む運用監視のお仕事をお願いしたい。



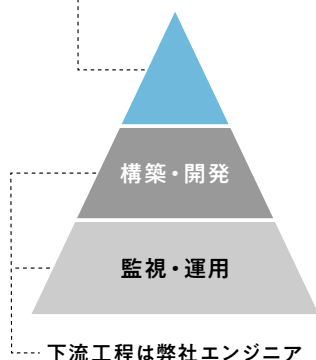
運用コストを見直したい。



突発的な大量ニーズに対応してほしい。

RSISを活用すれば……

上流工程は貴社社員



生産性向上に

下流工程を分業することで、人材活用を最大化できます。

突発的な人員補強に

大量のキitting作業や、センター増強など、一時的に人員が必要な業務も対応可能です。

勤務シフトも柔軟に対応

夜間対応が必要となる運用監視業務などについても、変形労働時間制を活用して柔軟に対応可能です。

人材コストの削減

正社員採用をしてエンジニアを派遣する常用型のため、人材交代コストが抑制できます。

ご相談は……

お問合せ先

✉ inforeng@rs-is.co.jp

🏠 <https://www.rs-is.co.jp/>

RSIS 人材



RSISの強み



安心な価格帯

未経験エンジニアを採用し、お客様と共に、業務を通して育成していきますので、安心の価格帯から派遣が可能です。

安定の人材供給力

リクルートブランドを生かした圧倒的な採用力で、首都圏で1000名以上が就業中。

強み

長期就業が可能

無期雇用の派遣社員であれば、3年の期間制限の適用を受けずに就業することが可能。短期案件ももちろん対応可能です。

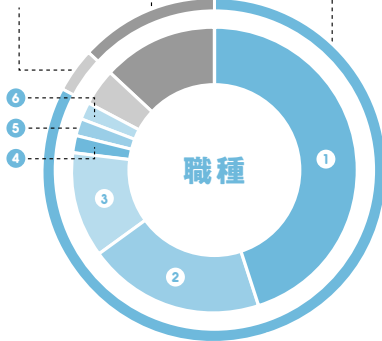
変形労働時間制に対応

夜間勤務等を含むシフトにも柔軟に対応可能。データセンターでの業務従事者も多数在籍しています。

RSISの在籍エンジニア数は1,300名以上!

その他事務等 13%

開発 4%



インフラエンジニアに特化

運用 83%

内訳

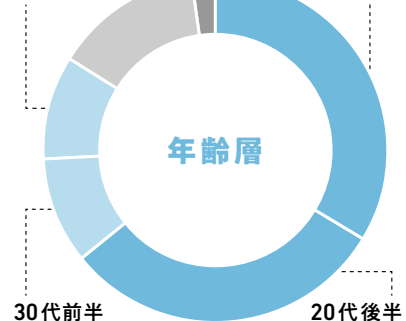
- 1 テクニカルサポート 45%
- 2 運用監視 20%
- 3 システム運用 12%
- 4 設計 (NW、SV含む) 2%
- 5 構築 (NW、SV含む) 2%
- 6 セールスエンジニア 2%

40代以上 14%

20代以下 2%

30代後半 10%

20代前半 34%



20代から30代の若手エンジニアが80%以上

株式会社リクルートスタッフィング 情報サービス

- 人材派遣事業
(許可NO: 派13-307020)
- 人材紹介(紹介予定派遣)
事業(事業所NO: 13-ユ-301799)

- IT領域における「労働者派遣事業」
- 設立: 1972年10月
- 株主: 株式会社リクルート
スタッフィング(100%)

お問合せ先

✉ inforeng@rs-is.co.jp
🏠 <https://www.rs-is.co.jp/>

RSIS 人材 🔍